

FRP貯水槽 外面塗替え工法

水だからこそ、しっかりと護りたい

屋外に設置されている貯水槽は、厳しい環境に曝されていることが多く、紫外線や風雨の影響でFRP素材の劣化が促進されることとなります。本工法は、強靱な塗膜によりFRP素材および架台鉄部を護り、光を遮断することで貯水槽内部の"藻"の発生も抑制することができます。直接口にする水はきれいな水であってほしいもの。「FRP貯水槽外面塗替工法」は貯水槽をしっかりガードします。

特長

- ⊕ FRP貯水槽の外面を塗装することにより光を遮断し藻の発生を抑制します。
- ⊕ 変性エポキシ樹脂の使用により、FRPへの付着に優れます。
- ⊕ 上塗は用途に応じて様々な組み合わせができます。
- ⊕ 色が鮮やかで光沢があります。また、任意の色を選択可能です。
- ⊕ 耐候性、耐水性に優れ、FRP素材表面の劣化を抑制します。
- ⊕ FRPの他、貯水槽架台等の鉄部に防食仕様として使用できます。

FRP貯水槽外面塗替え工法

標準塗装仕様例《低汚染形仕様》

工程	塗料名	塗装回数	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗装方法	希釈率 (%)	塗装間隔 (23℃)
素地調整	劣化塗膜をケレン工具で除去し、ホコリ、汚れなどを高圧水洗等で除去し乾燥した清浄な面とする。 鉄部等の場合、さびは電動工具や手工具で除去し、素地露出部は補修塗りを行う。 亜鉛メッキ、ステンレス、アルミニウム面は十分に表面あらしを行う。					
下塗	スーパーザウルスⅡ(黒さび色) (ベース/硬化剤=9/1) 塗料用シンナーA	1	0.14	ハケ ローラー	0~10	4時間以上 7日以内
	エスコNB(黒) (ベース/硬化剤=9/1) テクトEPシンナー	1	0.14	ハケ ローラー	0~10	8時間以上 1ヶ月以内
上塗	※アレスセラレタン (ベース/硬化剤=4/1) アレスウレタンシンナー	2	0.13	ハケ ローラー	0~10	16時間以上 7日以内
	セラMレタン (ベース/硬化剤=10/1) 塗料用シンナーA	2	0.12	ハケ ローラー	5~15	4時間以上 7日以内
	コスモマイルドシリコンⅡ (ベース/硬化剤=6/1) 塗料用シンナーA	2	0.14	ハケ ローラー	0~7	4時間以上 7日以内
	セラMシリコンⅢ 中塗 (ベース/硬化剤=10/1) 塗料用シンナーA	1	0.12	ハケ ローラー	5~15	4時間以上 7日以内
弱溶剤形シリコン仕上げ	セラMシリコンⅢ (ベース/硬化剤=6/1) 塗料用シンナーA	1	0.12	ハケ ローラー	0~10	—

※アレスセラレタン仕上げの場合は、下塗にエスコNB(黒)をご使用ください。

1)所要量は、被塗物の形状や素材・塗装方法、環境などによって増減する場合があります。
2)その他の適用上塗材につきましては、弊社係員までお問い合わせください。

適用素材

硬質FRP・その他(鉄・コンクリート・亜鉛メッキ・ステンレス・アルミニウム)

※新規の亜鉛メッキ・ステンレス・アルミニウム面にはエポマリンGX等の専用プライマーを使用してください。

荷姿

下塗：スーパーザウルスⅡ(黒さび色) ……16kgセット
 エスコNB(黒) ……18kgセット・4kgセット
 上塗：アレスセラレタン ……16kgセット・4kgセット
 セラMレタン ……16kgセット・4kgセット
 コスモマイルドシリコンⅡ ……14kgセット・3.5kgセット
 セラMシリコンⅢ 中塗 ……16kgセット・4kgセット
 セラMシリコンⅢ ……16kgセット・3.5kgセット

光遮断性能

可視光線から赤外線光線を完全に遮断

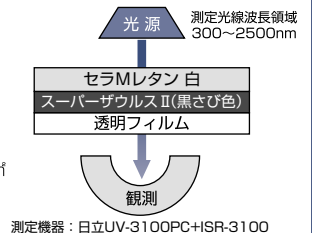
光線透過率測定結果

可視光線(300~780nm) :0.00%
 赤外線(780~2500nm):0.00%

《塗装仕様》

下塗：スーパーザウルスⅡ 黒さび色 0.14kg/m²
 上塗1:セラMレタン 白 0.12kg/m²
 上塗2:セラMレタン 白 0.12kg/m²

《測定原理》



施工上の主な注意事項

- ①下塗・上塗ともに2液形塗料です。ベースと硬化剤を規定通りの割合で混合し、よく混合した後に専用シンナーを規定内で配合し、十分に攪拌してから使用してください。また、使用期限内で使い切ってください。
- ②塗装後、塗膜の乾燥過程で水(降雨や結露など)の影響を受けると、十分な塗膜性能が発揮できませんので、結露し易い時期や降雨が予想される場合は塗装を避けてください。特に下塗は乾燥初期の段階で水が当たると白化することがあります。そのまま上塗りしますと付着不良の原因となりますので、必ず白化した層を研磨等で取り除いてください。
- ③下塗(黒色)で遮光機能を付与しています。透けの無いようにムラ無く均一に塗装

- ④上塗の塗色が淡彩色の時、下地隠べいのため増し塗りが必要となる場合がありますので、予めご了承ください。
- ⑤その他、各塗料の取り扱いについては、それぞれのカatalogや製品説明書を参照してください。
- ⑥FRP貯水槽で、断熱のため内部壁のFRP板と外部板(AES樹脂)の間に硬質ウレタンの発泡体を挟んだ構造のタンクの塗替えは、外部パネルの耐溶剤性が劣る為に割れが発生しますのでご注意ください。

ご使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。
 詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

■ 予 防 策

取り扱い作業中・乾燥中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
 火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。
 火災を発生しない工具・防燥型の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。
 裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。
 本来の目的以外に使用しないこと。
 指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。
 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

■ 対 応

目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。

皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
 吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
 漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。
 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

■ 保 管

指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。
 直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。
 子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

■ 廃 棄

本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)

■ 施工後の安全

本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

関西ペイント販売株式会社 関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp

北海道 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757 東京 TEL(03)5711-8905 FAX(03)5711-8935 中国 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285
 東北 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073 中部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981 四国 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950
 北関東圏 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223 大阪 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603 九州 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもございますのでご了承ください。

(21年02月14日PP0)カタログNo.653